


公益財団法人日本生命財団(ニッセイ財団)は、児童・少年の健全育成助成「実践的研究助成」の募集を行っております。

当助成は、「子どもを巡る『真のウェルビーイング』の探求」をテーマに、現場の実践家(教育・保育、心理、医療・保健・福祉現場の専門職、職員)を含め研究チームを構成する等を特色として、研究成果の社会還元・社会実装を進めて参ります。

ニッセイ財団
児童・少年の健全育成助成
実践的研究助成
公募開始のご案内

- 募集の概要** 2025年度実践的研究助成の概要
- 助成内容** 第1分野 健全育成のための教育・保育、周到な準備を図る分野
第2分野 健全育成にとって喫緊の対応を要する分野
- 応募開始** 2024年11月25日(月)
- 応募締切** 2025年2月25日(火)
- 助成決定** 当財団選考委員会にて選考の上、2025年6月の理事会で決定
- お問合せ先** 募集要項詳細は、当財団ホームページを参照ください。
ニッセイ財団 児童研究 
〒541-0042 大阪市中央区今橋3丁目1番7号
日本生命今橋ビル4階 TEL.06-6204-4013

助成期間	2025年8月から2年	2025年8月から1年
助成金額	最大400万 (1年最大200万)	最大100万
助成対象者	研究者、または実践家	研究者、または実践家 大学院博士課程在籍者も対象
助成予定件数	2~4件程度	4~8件程度

- 当財団では「子どもを巡る『真のウェルビーイング』の探求」をテーマに、研究者と実践家が協働して研究成果の社会還元、社会実装を目指す研究への助成を行っています。
- とくに、以下重点分野に対する課題を明確にした研究への助成を進めて参ります。
(ご参考として、分野毎に関連するキーワード・キーフレーズを付記いたしております。)

第1分野

健全育成のための教育・保育、周到的準備を図る分野 分野番号1 (教育・保育、予防的対処等を図る分野)

キーワード・ キーフレーズ	精神の発達 身体の発達 社会性の発達	生涯発達(ライフスパン)、愛着、自己肯定、自己形成、規範意識、基本的な生活習慣づくり、食育、自然体験、運動、人間関係、社会体験、社会参画・貢献、メディア、情報、多文化理解
	保育 学校教育 社会教育	教育・保育のユニバーサルデザイン、インクルーシブ教育・保育、特別支援教育、教科教育、授業のオンライン化、総合的学習、アクティブラーニング、ICTメディアリテラシー、ソーシャルスキルトレーニング(SST)、ストレスマネジメント、安全教育、健康教育、主権者教育、消費者教育、人権教育、ダイバーシティ教育、環境教育、平和教育、キャリア教育・職業教育、医療的ケア児
	新たなファミリー・ネットワーク	親子関係の再構築、ペアレントトレーニング、里親支援、あらたな家族のあり方
	家庭、学校園・地域社会の関係 再構築 地域教育	養育者、学校園と地域の連携・協業、コミュニティスクール、地域高齢者による健全育成支援

第2分野

健全育成にとって喫緊の対応を要する分野 分野番号2 (療育的対処等を要する分野)

キーワード・ キーフレーズ	心身の発達・健康の問題	知的障がい、身体障がい、精神障がい、発達障がい、行動障がい、慢性疾患、難病、アレルギー性疾患
	心身の危機	いじめ、自殺
	家族の課題と病理	虐待、ネグレクト、マルトリートメント、家庭崩壊、DV、ヤングケアラー、ケアリーバー(社会的養護のケアを離れた子ども・若者)
	人権・プライバシーの危機	SOGIE、性差別、性暴力、人種差別、障がい者差別
	社会性の危機	ひきこもり、不登校、非行、過度な情報ネットワーク(メディア・SNS・ゲーム)への依存・耽溺
	大人の側の課題	貧困、教員・保育者の長時間労働・過度な心身への負担、教員・保育者(支援者含む)の専門性向上、チーム学校

